

# イングリッシュローズガーデン

## English Rose Garden

このゾーンには、イングリッシュローズを作出年順に並べ、品種改良の歴史をみられるようにしています。イングリッシュローズとは、イギリスの育種家デビッド・オースチンによって作出された品種群を指します。現代バラとオールドローズの長所をあわせ持ち、丈夫で育てやすい品種群です。

The English roses in this zone are arranged in chronological order, according to when they were first bred, to show the history of English rose breeding.

The term "English rose" refers to the varieties developed by the English breeder David Austin (born 1926). Combining the best characteristics of old roses and modern roses, English roses are hardy and easy to grow.

### (イングリッシュローズの特徴)

#### モダンローズの長所

- ・四季咲き
- ・多彩な色合い

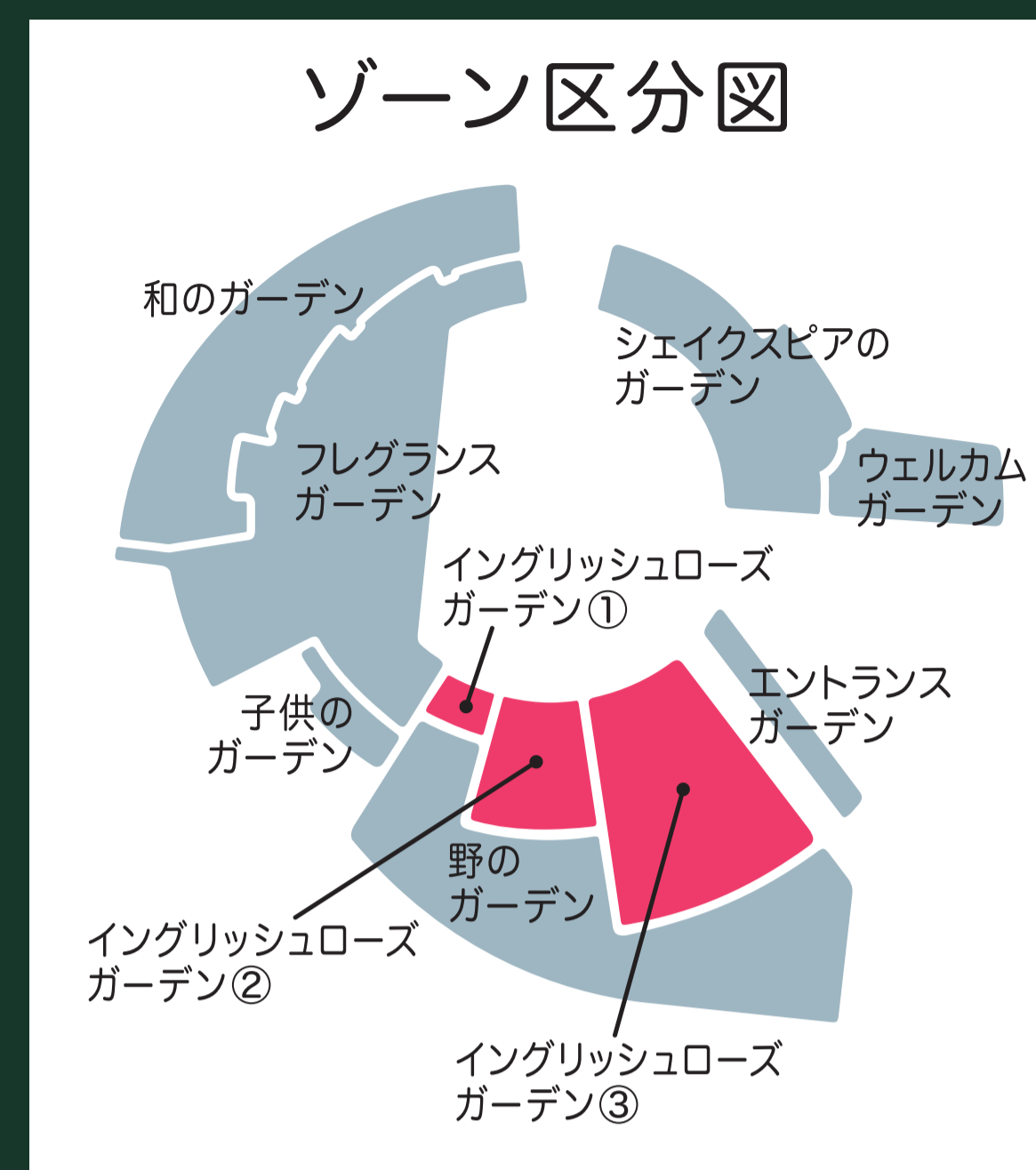


#### オールドローズの長所

- ・優雅でふっくらとした形の花
- ・強い香りがある

## イングリッシュローズの歴史

オールドローズ「ベル イニス」と現代バラ「デンティー メイド」を交配し、1961年に最初のイングリッシュローズ「コンスタンス スプライ」が誕生し、1969年に他の6品種と合わせて、イングリッシュローズとして発表されました。ただし、最初のころの品種は春しか咲かない一季咲き性でしたが品種改良の歴史の中で多くの四季咲き品種が作出されました。現在にいたるまで、200近いイングリッシュローズが作出されています。



コンスタンス スプライ  
1961年作出  
最初のイングリッシュローズ



セント セシリア  
1987年作出



パット オースチン  
1995年作出



ティージング ジョージア  
1998年作出



ダーシー ビュッセル  
2006年作出